仙果作
国貞画
十五編下

文内
鄙縁
偉
十五編上
錦昇堂彩梓

史由緒鄙俤

十五編上

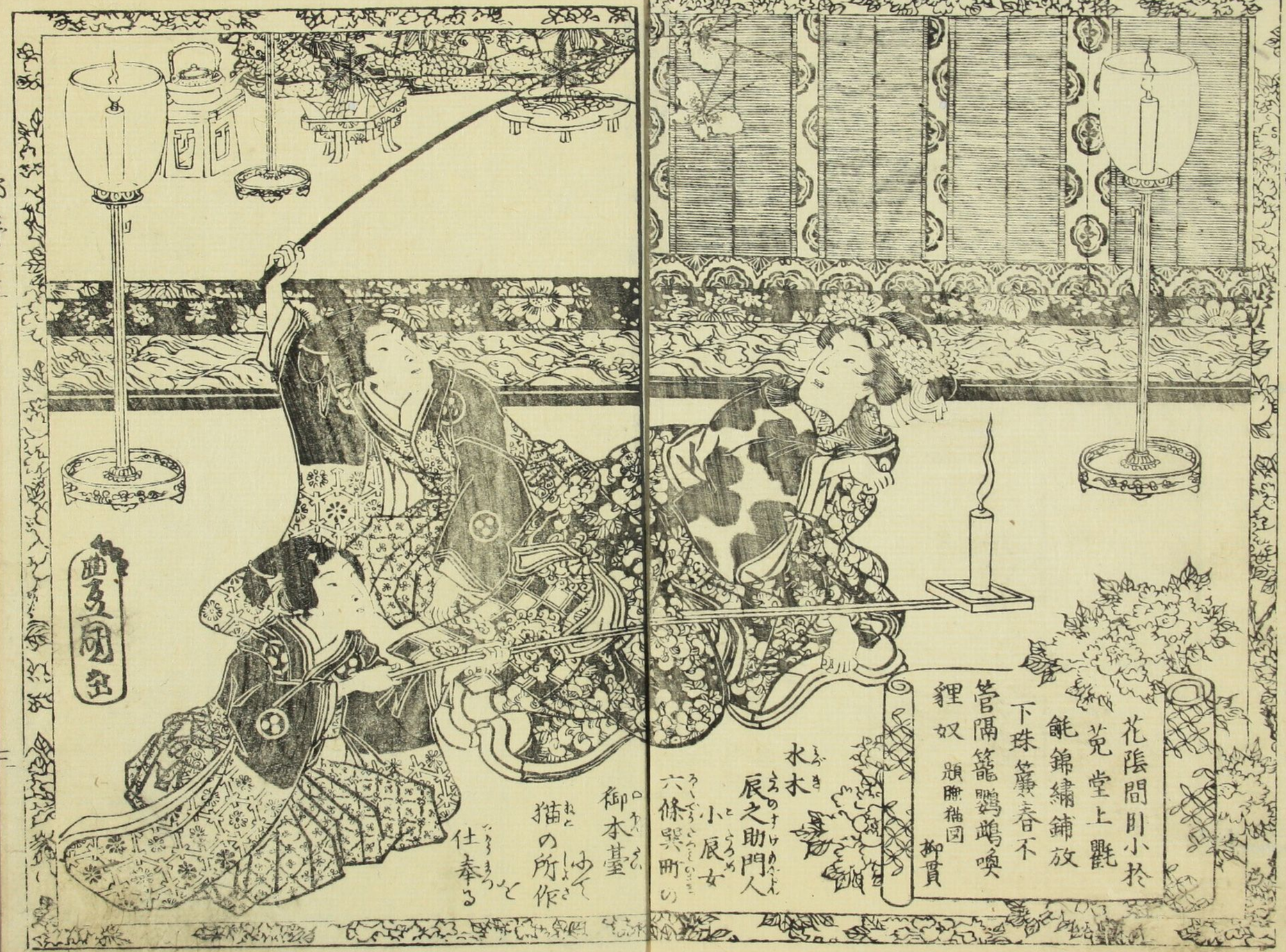
錦昇堂彩梓

水木辰之助が鎗踊猫の所作ハ醒齋翁の奇跡考ハ粗所見師の戯作扇猫骨ハ御所櫻のさゝ雖有女三宮の猫ハ因こたる今源氏六十帖と号傳奇ハ姫松嬢ニ扮ーて猫乃所作有ー叟を記さるざれば幸に本編ハ拾て此一趣向の助と也其興さらハ雖不有彼六十帖ハ元禄八年皇都四條萬太夫が戯場の春演戯ふて近松巣林子此新作又此俳優ハ再其頃大江戸ハ出此戯を演ーるを不ハ知ねと同ー年刊行せー戯子評書訓蒙図彙ハ。此人の藝何をさしてもこづふくい程上手ろうこけ鎗踊ハ與言をたゝく土佐與兵衛が板行ーて弘めるがもやきー方の奥さゝまで草紙ゑくさく鎗をとりのけいと其外浅草觀音の前ハ水木辰之助京土産源氏玉手箱と者版を打焦揚の莨管大分賣をて銀利市たるも水木殿の御蔭ハ。のらもや。ねんのうもも名ハ。ありて今よりめうろ。とゞまるしたる源氏の由縁ハ相尚さく此本ハ賣をよ流行よと請祈どゝ水木ハ愛形ハ比べ其うら島が玉手箱開て悔ーと思念行んろと背ハ汗を流ーて書をく

已未春新販繪草紙　已年の土用半ハ

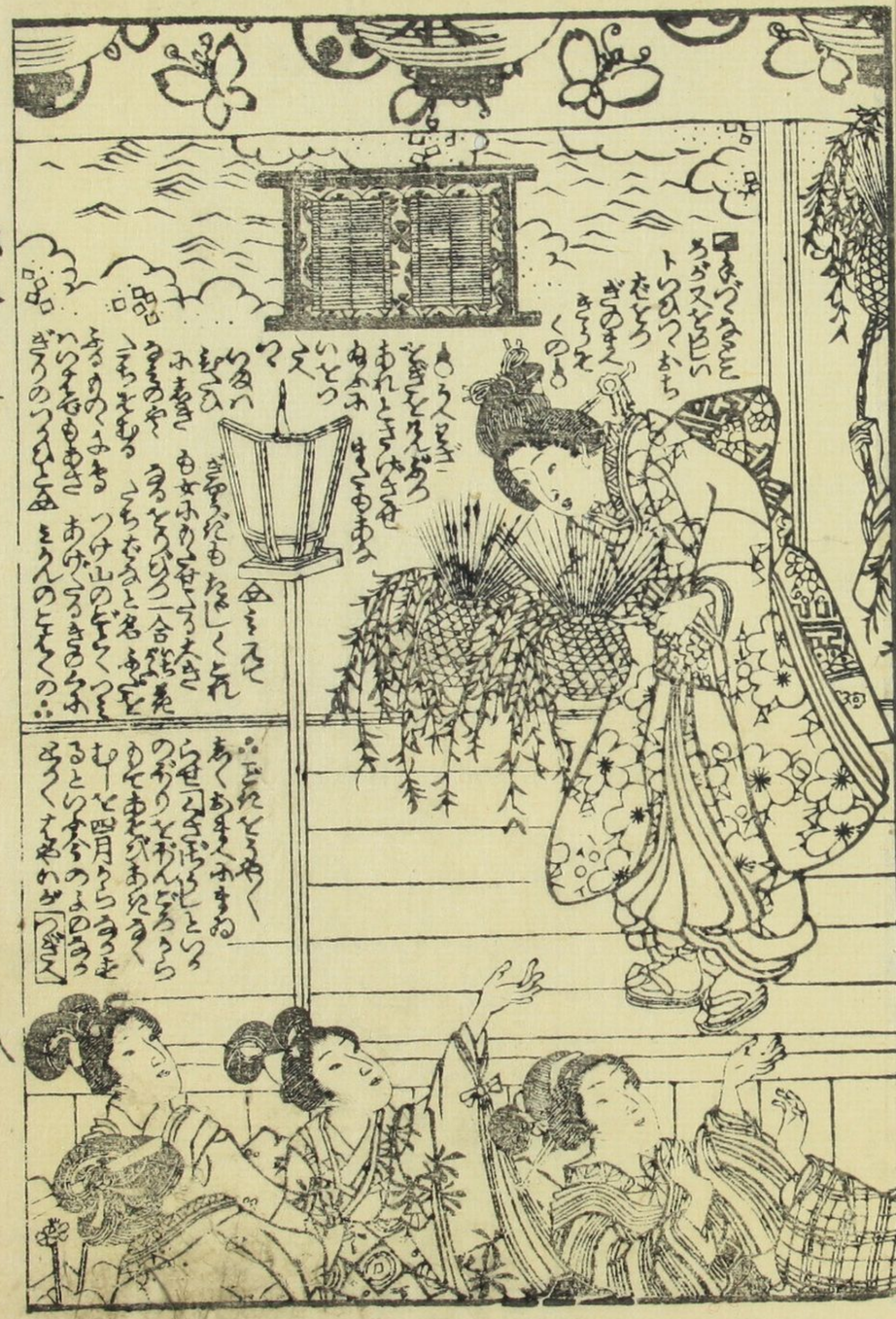
柳亭種秀

紅藍夫人病後沐髪あらうところ
源氏
国貞画

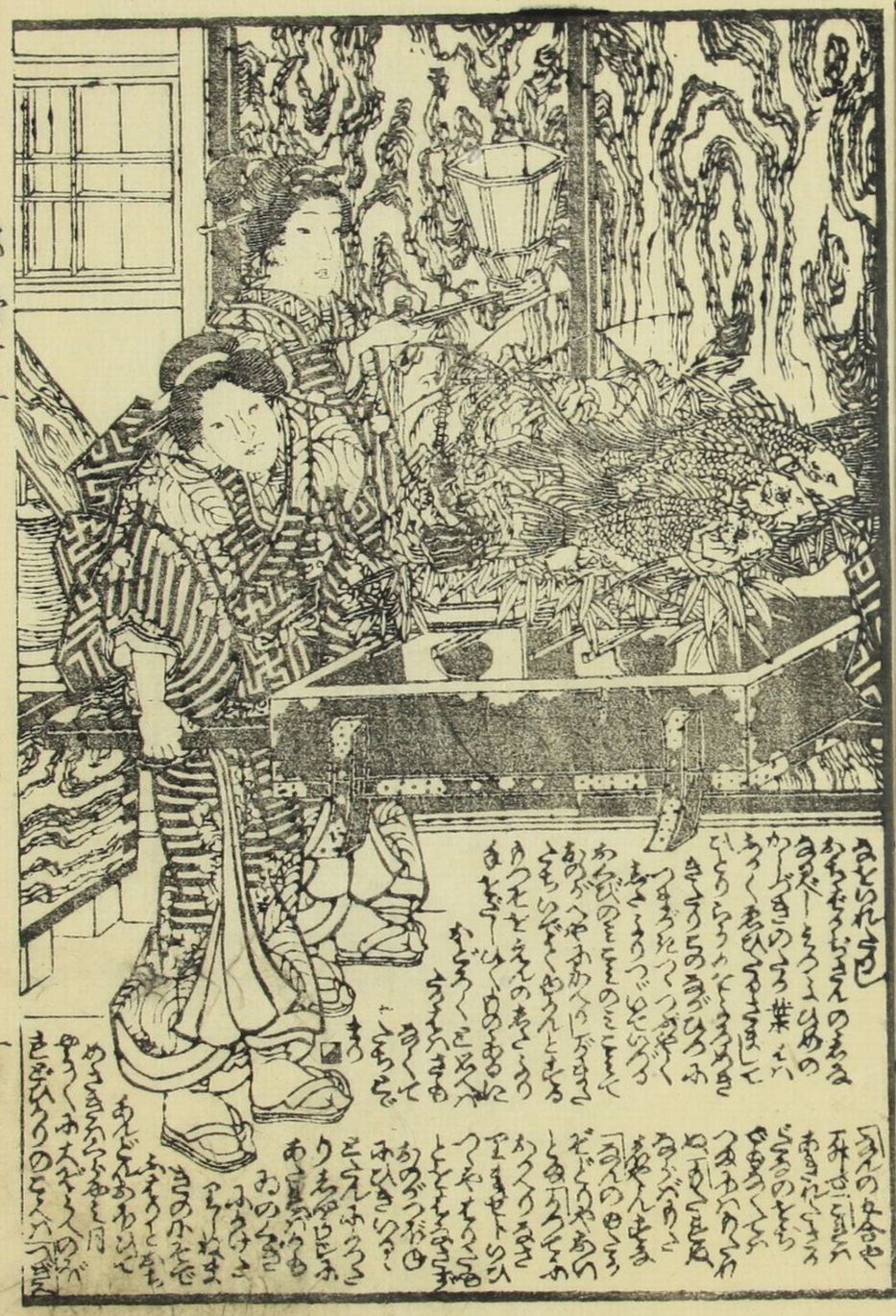

花陰間月小於
苑堂上艷
飽錦繡鋪放
下珠簾春不
管隔籠鸚鵡喚
狸奴 頭聯猫図
御貫
水木
辰之助門人
小辰女
六條巽町の
御木臺
猫の所作
仕奉る

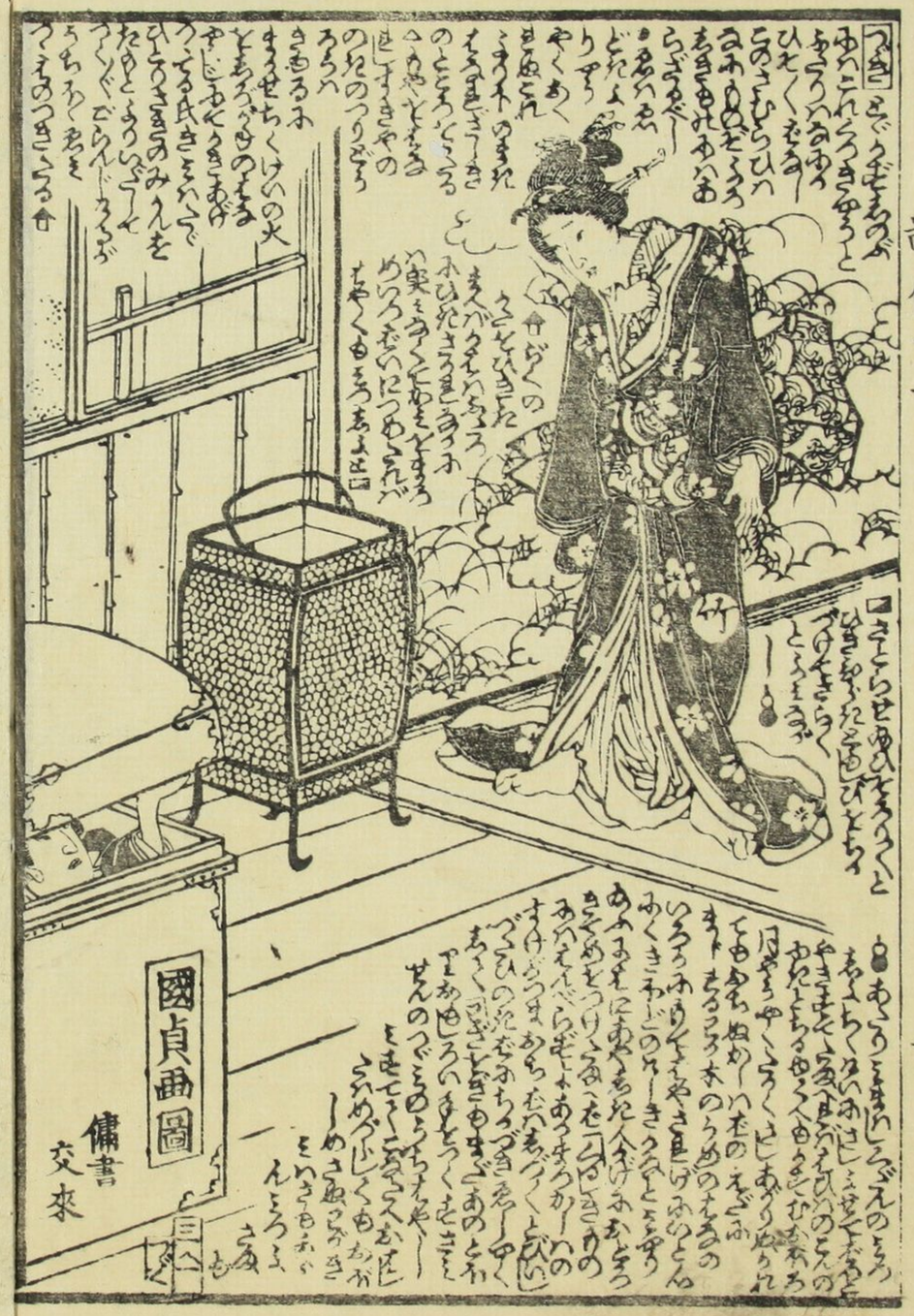
柏

猫の面倒
有る義
かつらき
買ろん
祝言



竹
曲碁





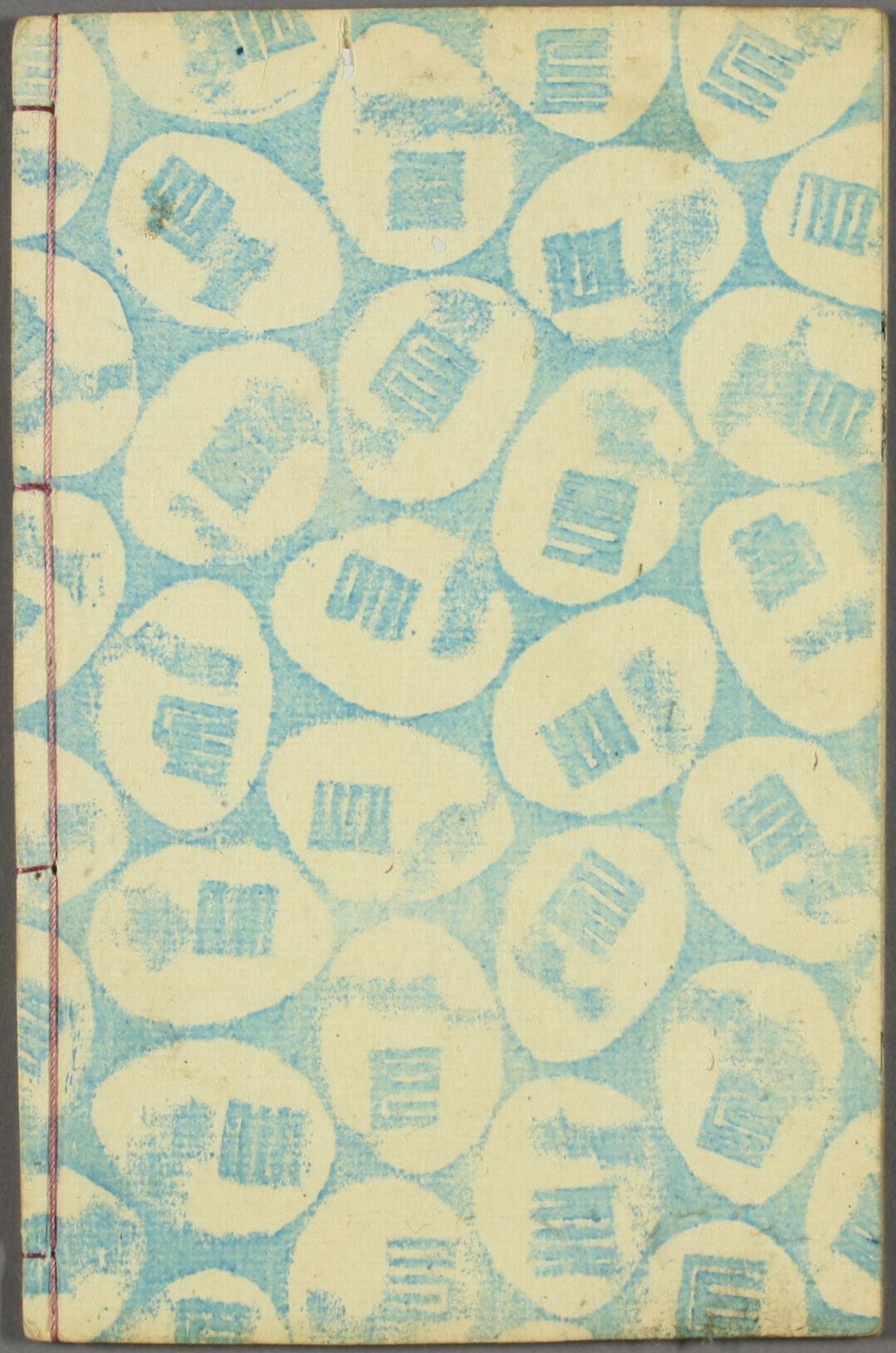
同行者名所誌　富士詣

東海道名所誌　一　孟齋芳虎画

[illegible]

[illegible]

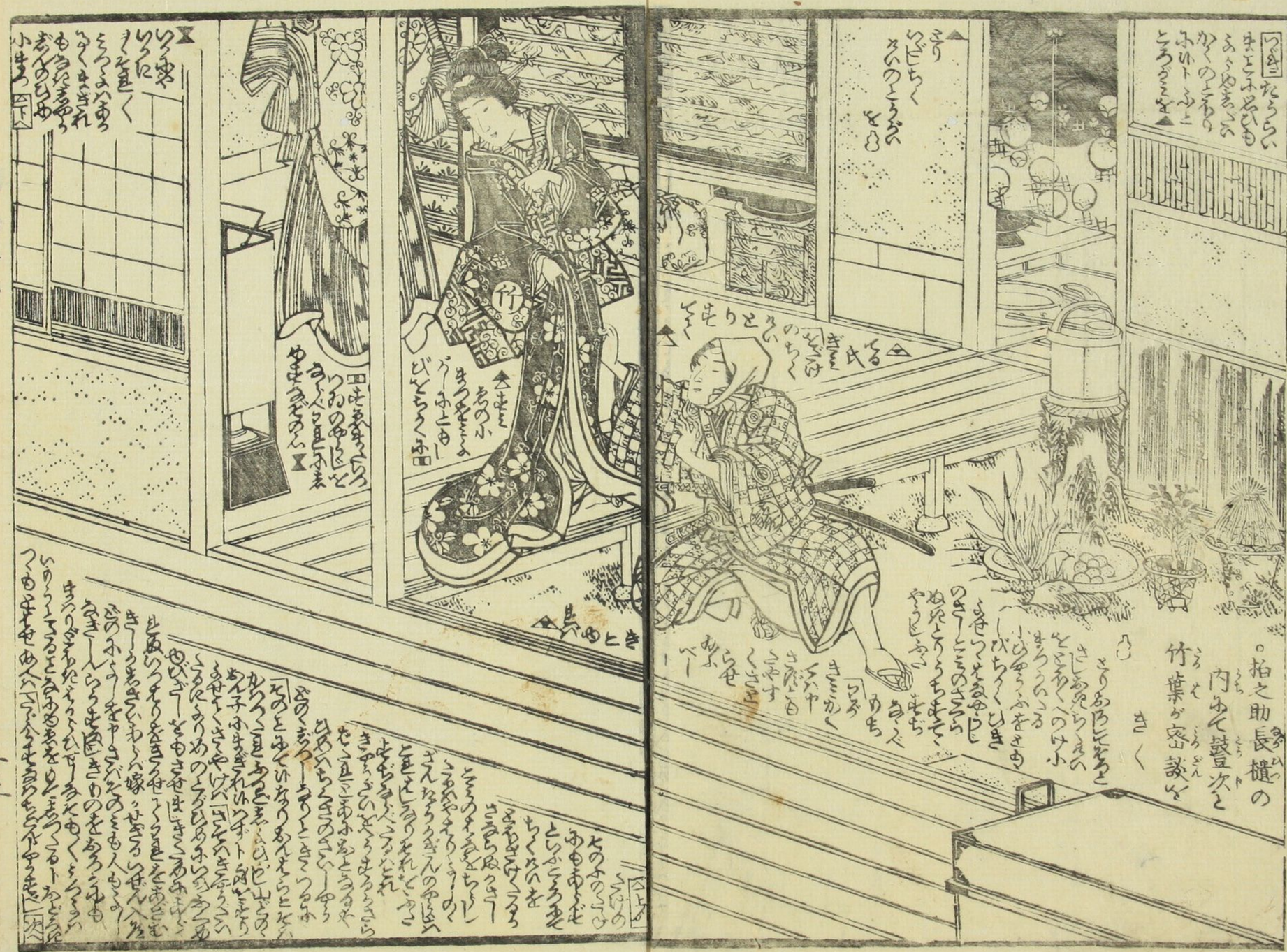
地本繪草紙問屋　熙隆町　笑壽屋庄七梓

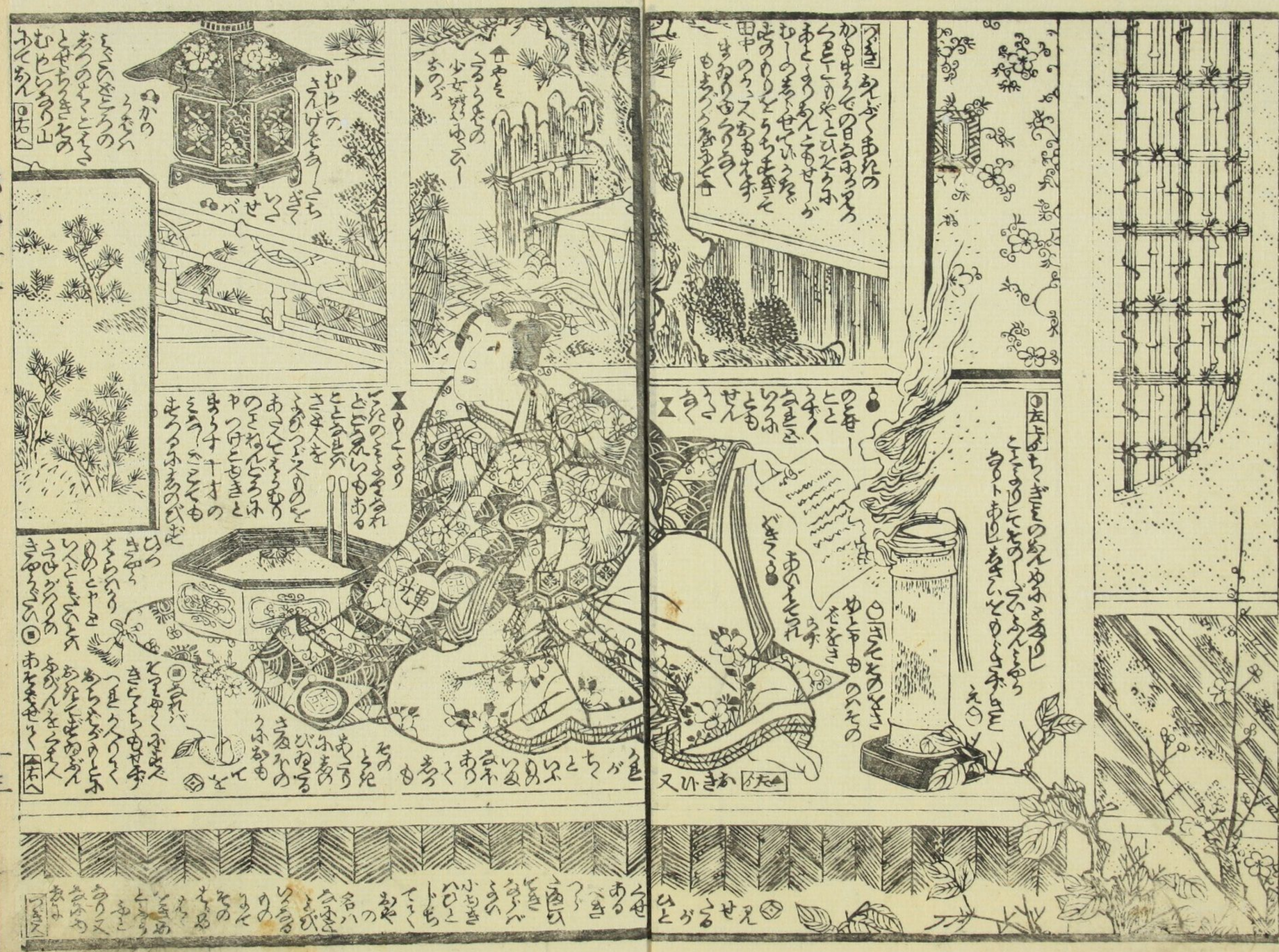


仙果作
国貞画
十五編下
外題歌五郎画

柳亭著
梅堂
其紫鄙廼
面住景
拾五編下

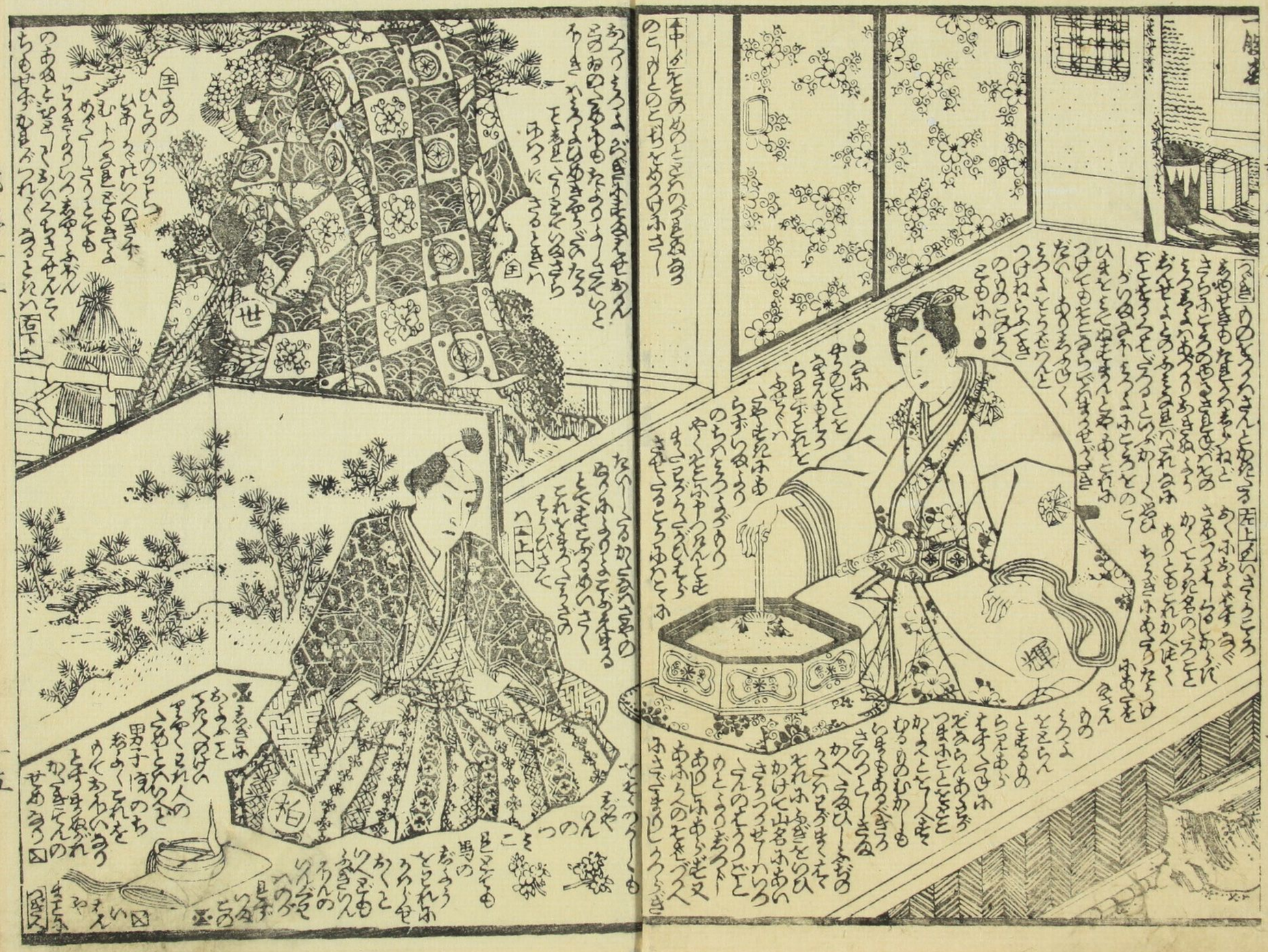
花橘


竹



柏

御一般

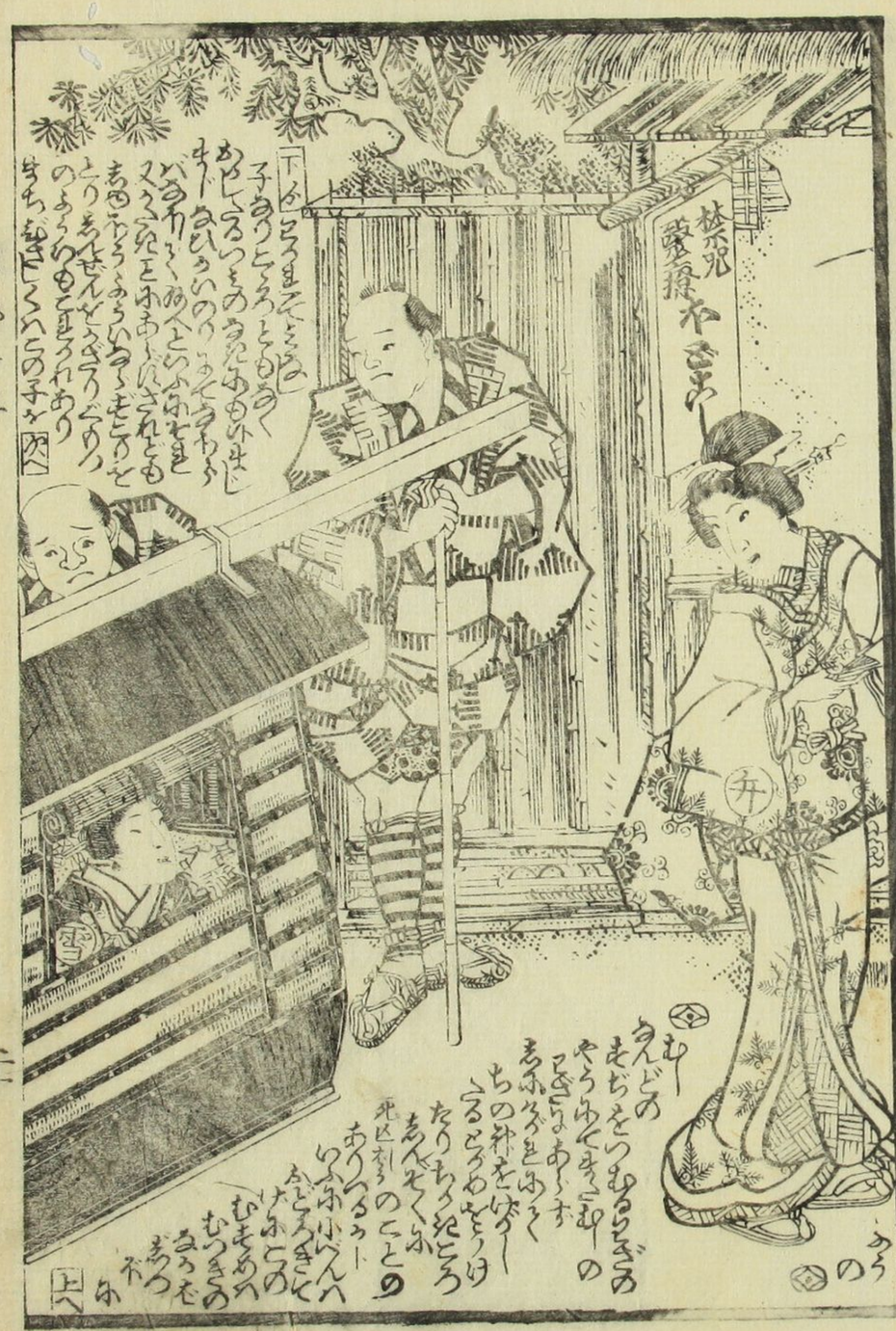


徒然草圖會 大 永五冊
作者美好の履歴は
かなし心操は文ふ
いろる人物の徳
北斗の沿革
官職故実
おとぐく
平作名まそ曲ふ
絵ふ後細密
の重と指圖一般
金地美の景色の
裁ふ像ふ
近日発兄市売
出ん

捷秀作
画器名家
合作

桐

柏


禁呪
愛撫不可
五

高麗歪寺

柳亭種秀作

國貞画

稲妻形怪鼠標子七編　柳亭西馬稿　魯文作　國明画

其由縁鄙俤　二十編　二十一編　二十二編　種彦作　國貞画

十勇士尼子の礎　五編　六編　魯文作　芳虎画

雨夜鐘四谷雑談　九編　十編　魯文作　芳虎画

比奈乃都大内譚　三編　四編　柳亭種彦作　芳虎画

◎地本問屋　江戸てりあり町　ちひすや　庄七

梦野内錦

十文字屋

恵比寿屋

合八